

科目番号	IB205				
科目名	技術定着2				
担当教員	岩成 麻子(大学校専任教員)ほか				
科目区分	実習・学外訓練	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年		授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	15 コマ		(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目	—	左の実務経験の内容		—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容		—	
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	1～2年次の実習科目で履修した施業技術等の定着を図る。	
概要	森林の造成保育に関する技術、森林保護に関する技術、森林調査に関する技術の定着を図るための反復訓練を行う。	
キーワード	①森林の造成保育技術 ②その他学科・実習における技術定着演習	
関連する科目	造林学実習、森林計測学実習、測量学実習、森林保護学実習	
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
		森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	出席時間数50%、履修態度50%	

授業計画	テーマ	講義内容
1～8	コンテナ苗植栽地の管理	河原山国有林下刈作業、シカ柵点検 [4コマ/日×2日=8コマ(12h)]
9～12	コンテナ苗植栽地の管理	河原山国有林補植作業、シカ柵点検 [4コマ/日×1日=4コマ(6h)]
13～15	ドローンの活用	河原山国有林ドローンによるシカ柵点検 [3コマ/日×1日=3コマ(4.5h)]
		計22.5h [コンテナ苗等研修18h] [UAV等研修4.5h]
テキスト	講師作成資料	
参考書		
関連する資格		

備考	
----	--